

保証書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	ベルトサンダー EWS-76VLN		お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	1 年
お客様	住所	〒		
	ご芳名			
	電話	()		
販売店	住所			
	店名	☎ ()		

上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)本書の提示がない場合。
(ホ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存して下さい。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

発売元

 藤原産業株式会社

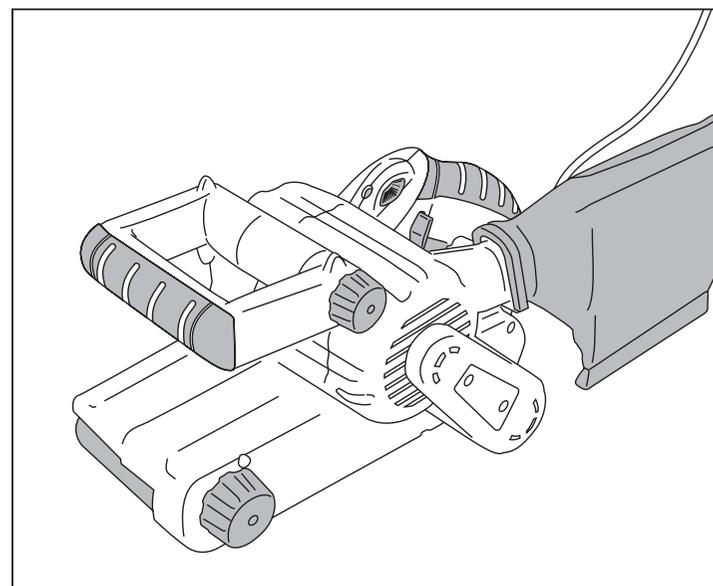
情報サービスセンター：〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1 Tel.0794-86-8200(代) Fax.0794-83-5160
近畿支店：〒673-0433 兵庫県三木市福井2115-1 Tel.0794-86-8210(代) Fax.0794-83-5160
中部支店：〒473-0902 愛知県豊田市大林町17丁目7-16 Tel.0565-25-2227(代) Fax.0565-25-2239
九州支店：〒841-0056 佐賀県鳥栖市蔵上1丁目220 Tel.0942-81-2307(代) Fax.0942-81-2308
鹿児島営業所：〒890-0073 鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目22 Bayside marina 101号 Tel.099-285-1748(代)
広島営業所：〒731-0137 広島県広島市安佐南区山本1丁目25-11 Tel.082-875-7211(代) Fax.082-850-0311
東京支店：〒333-0842 埼玉県川口市前川3丁目19-9 Tel.048-268-3939(代) Fax.048-268-9191
熊谷営業所：〒360-0216 埼玉県熊谷市西野68-1 Tel.048-577-3292(代) Fax.048-577-3275
札幌営業所：〒003-0021 北海道札幌市白石区栄通15丁目8番36号 Tel.011-374-5528(代) Fax.011-374-5529
仙台営業所：〒984-0038 宮城県仙台市若林区伊在2丁目15番地の1 Tel.022-287-5739(代) Fax.022-287-5766
神奈川営業所：〒243-0206 神奈川県厚木市下川入867-1 アロードリーム1階 Tel.046-265-0365(代) Fax.046-265-0022
金沢営業所：〒921-8066 石川県金沢市矢木三丁目256 Tel.076-240-3630(代) Fax.076-240-3515

E-Value

ベルトサンダー 76mm

EWS-76VLN

取扱説明書



このたびは、E-ValueベルトサンダーEWS-76VLNをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく、安全にご使用ください。

また、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

※外観及び仕様などは製品改良のため、一部変更することがありますのでご了承ください。

目次

安全上のご注意	P2~8
安全確保のために	P2
電動工具を安全にお使いいただくために	P3~6
ベルトサンダーを安全にお使いいただくために	P6~8
仕様・各部名称・用途	P8~9
仕様	P8
各部の名称	P9
用途	P9
付属品・別売品	P9
使い方	P10~14
保守・点検	P14~15
分解図	P16
部品表	P17~18

1. 安全上のご注意

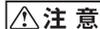
安全確保のために

- 火災・感電・けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」のすべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告表示・注意表示について

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生ずる被害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

「△ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

④ この表示の欄は、製品の据付、操作、メンテナンスに関する重要な注意事項です。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

絵表示について

- お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分し、説明しています。



禁止

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。

電動工具を安全にご使用いただくために



警告

■ 作業場の環境について



- 作業場はいつもきれいに保ってください。**
・ ちらかった場所や作業台は事故の原因となります。



禁止

- 子供を近づけないでください。**
・ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。



水ぬれ禁止

- 作業場の周囲状況も考慮してください。**
・ 電動工具は、雨中で使用したり湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。



禁止

- ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

■ 電気に関する安全事項



感電注意

- 感電に注意してください。**
・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)



禁止

- コードを乱暴に扱わないでください。**
・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
・ コードを熱、油、角のどがったところに近づけないでください。



- 屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

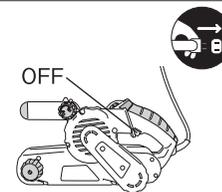


- 騒音防止規制について。**
・ 騒音に関しましては、法令や各都道府県などの条例で定められた規制があります。ご近所に迷惑をかけないようにご使用ください。

■ 個人的な警告事項

不用意な始動は避けてください。

- ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。



禁止

きちんとした服装で作業してください。

- ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。



- ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



無理して使用しないでください。

- ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。



禁止

作業にあった電動工具を使用してください。

- ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業に使用しないでください。
- ・ 指定された用途以外に使用しないでください。



禁止

油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 常識をはたらかせてください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。



保護メガネを着用してください。

- ・ 作業時は、保護メガネを使用してください。また粉塵の多い作業では防じんマスクを着用してください。



集塵装置が接続できるものは接続してください。

- ・ 電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続し、正しく使用してください。



無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。



防音保護具を着用してください。

- ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。



使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または錠のかかる所に保管してください。



材料を加工する工具では、加工する材料をしっかり固定してください。

- ・加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(加工する材料を動かす製品は除く)



調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

■ 工具の使用と手入れ

損傷した部品がないか点検してください。



- ・使用前に、安全カバーやその他の部品に損傷が無いか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。



- ・可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。



- ・破損した安全カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。



- ・取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

- ・スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

- ・スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・使用しない、または修理する場合。
- ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・その他危険が予想される場合。



電源プラグを抜く

電動工具は、注意深く手入れをしてください。



- ・安全に能率よく作業していただくために、ペーパー類は常に手入れをし、よく研磨できる状態を保ってください。



- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。



- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。

- ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

- ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ってください。

■ 修理とメンテナンス



正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・取扱説明書及びカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やケガの原因となる恐れがありますので使用しないでください。



電動工具の修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので、改造しないでください。

- ・修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。

- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しただけでなく事故やケガの原因となります。

ベルトサンダーを安全にご使用いただくために

- 先に電動工具を安全にお使いいただくための重要事項について述べましたが、ベルトサンダーをご使用の際には、さらに次に述べる「警告・注意事項」を守ってください。



警告

■ 使用電源に関して



使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。

- ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因となります。

■ 研磨作業に関して

- 使用中は、本機の底面や前部、回転部に手や顔を近づけないでください。
・けがの原因となります。

- 使用中は、機体をしっかりと保持してください。
・しっかりと保持していないと、けがの原因となります。

- 水や研削液を併用しないでください。
・感電事故の原因となります。

- クランプ併用時以外は、材料を手を持った状態で作業しないでください。
・けがの原因となります。

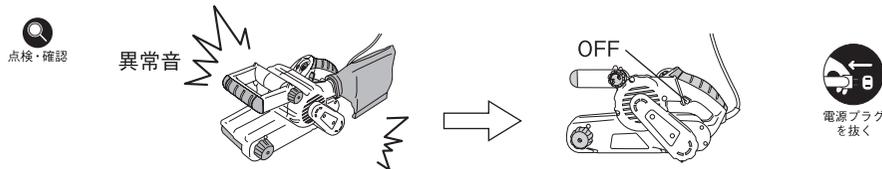
- 本機の定格使用時間は30分です。それ以上の連続負荷作業はしないでください。

- 本機が熱を持った場合は、無負荷運転を2分程度行った後、機体の温度が十分に下がるまで休ませてください。

- 回転させたままの状態、台や床の上に放置しないでください。
・けがの原因となります。

■ 点検・修理に関して

使用中、機械の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
・そのまま使用していると、けがの原因となります。



- 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体に破損や亀裂、変形がないことを良く点検してください。
・破損や亀裂、変形があると、けがの原因となります。

⚠ 注意

- サンディングベルトや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
・確実にないと、はずれたりし、けがの原因となります。

- テーブルの上に、工具や材料などを放置したまま作業しないでください。
・テーブルの上のものが飛散し、けがの原因となります。

- 材料に釘などの異物がないことを確認してください。
・ペーパーや本機が傷つくだけでなく、反発により思わぬけがの原因となります。

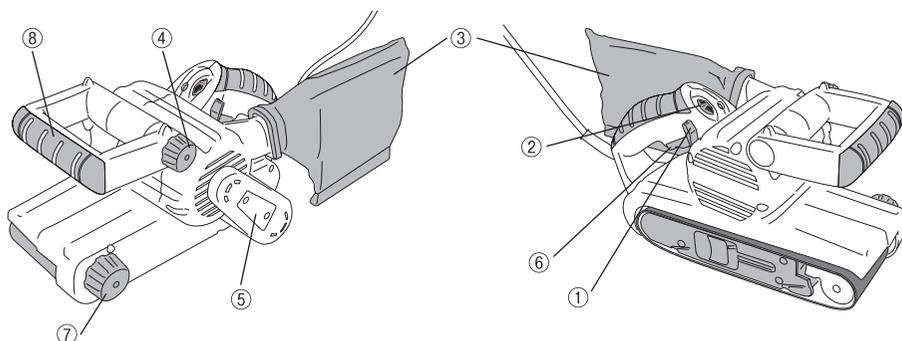
2. 仕様・各部名称・用途

仕様

品番	EWS-76VLN
仕様	
モーター	直巻整流子電動機
電圧	単相交流100V
電流	7.7A
周波数	50/60Hz
消費電力	750W
ベルト速度	180~320m/min
ベルト寸法	76mm幅×533mm長
機体寸法	225×310×155mm
質量	3.2kg
コード長	3m
絶縁方式	二重絶縁構造回

※ 改良のため、仕様および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称



- ① ロックボタン
- ② 速度調整ダイヤル
- ③ ダストバッグ
- ④ ハンドル角度固定ノブ
- ⑤ ベルトカバー
- ⑥ トリガースイッチ
- ⑦ ベルト位置調整ノブ
- ⑧ サイドハンドル

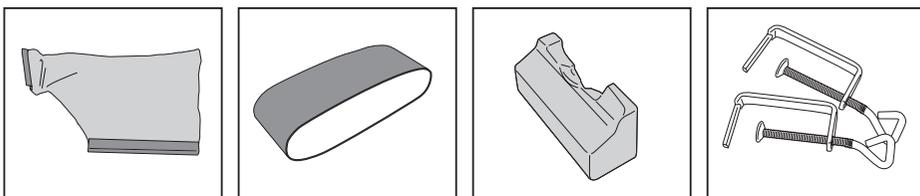
用途

各種木工材料の研磨

注) 本機では、金属、石材、炭(竹炭・木炭)など木工材料以外の研磨作業はしないでください。

付属品

- ダストバッグ
- サンディングベルト
A#60, 120, 240 各1枚
- クランプサポートレスト
- クランプ(2個)



3. 使い方

サンディングベルトの取り付け、取りはずし方



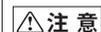
警告



禁止

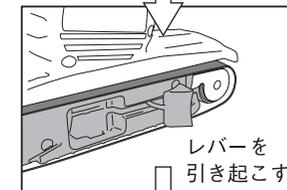
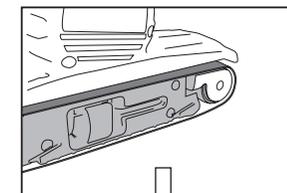
万一の事故を防止するために、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・プラグを電源につないだまま行くと、事故の原因になります。

- (1) レバーをいっぱいまで引き起こしてください。
- (2) サンディングベルトをベース部分にはめ込みレバーを元の位置に戻してください。

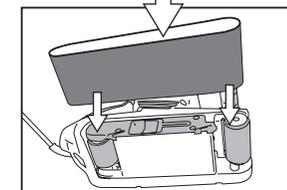


注意

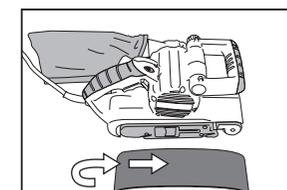
サンディングベルトを取り付ける際は、必ず本体側面に表示してありますベルト回転方向とサンディングベルト裏面に表示されてます回転方向を合わせてください。
・回転方向が異なりますとサンディングベルトの寿命が短くなったり、ケガの原因となります。



レバーを
引き起こす



サンディングベルトをはめ込み、
レバーを元の位置に戻す。



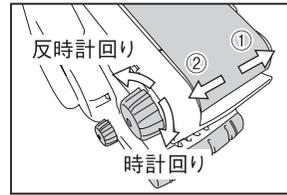
ベルトの回転方向

サンディングベルトの位置調整

取り付けが完了したらスイッチを入れて、サンディングベルトが底面のプレート上で回転することを確認してください。

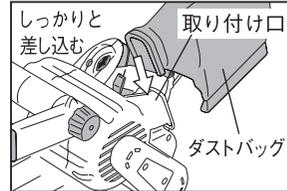
ベルトが底面のプレートからはみ出す場合には、本体側面にありますベルト位置調整ノブを回して、ベルトの位置調整が必要です。

ノブを時計回りに回すと①の方向へ、反時計回りに回すと②の方向へサンディングベルトは移動します。



ダストバッグの取り付け方

本体側のダストバッグ取付口に、ダストバッグ取付口をしっかりと差し込んでください。



スイッチ操作

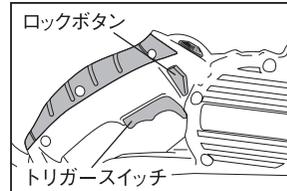
警告 電源にプラグを差し込む前に、必ずスイッチが切れていることを確認してください。

- ・スイッチをいれたままの状態、プラグを差し込みますと急に回転し、ケガの原因となります。

スイッチは、トリガー(引き金)を引くと入り、離すと切れます。

スイッチのトリガー(引き金)を引いたままの状態ロックボタンを押し込むと、トリガーを離してもロックされて連続運転します。

ロックボタンは左右両方から押し込むことができます。



連続運転を解除し停止するには、もう一度トリガー(引き金)引いてロックボタンを戻してからトリガー(引き金)を離してください。

警告

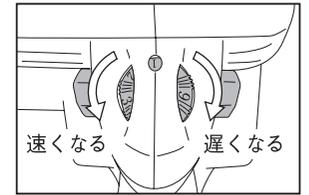
- ・スイッチを切った後も、サンディングベルトは惰性で回転しますので、注意してください。
- ・スイッチの入/切は、本機を加工面から離しておこなってください。

※加工面に本機を置いたままスイッチの入/切をされますと、加工面を傷つけたり、サンディングベルトを破損させることがあります。

速度調整スイッチの操作

ハンドルグリップ上部にあります速度調整ダイヤルを回すことでベルトの回転数を変えることができます。

材料の種類や作業内容に合わせて回転数を選定してください。



高速回転 広い面の研磨、スピーディな研磨

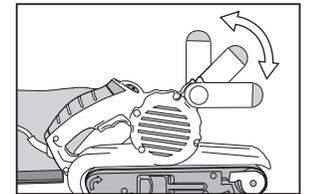
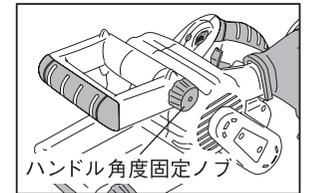


低速回転 加工物を手に持って行う研磨、仕上げ研磨

サイドハンドルの角度調整

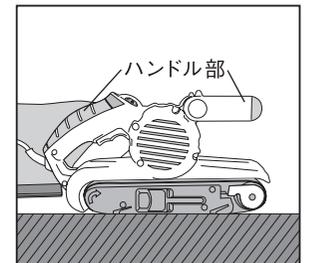
本体のサイドハンドル側面にありますハンドル角度固定ノブをゆるめるとサイドハンドルの角度が三段階に調整できます。

作業に合わせて角度を選定してください。調整が終わりましたら、しっかり角度固定ノブを締め付けてください。



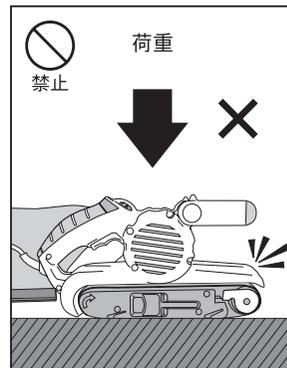
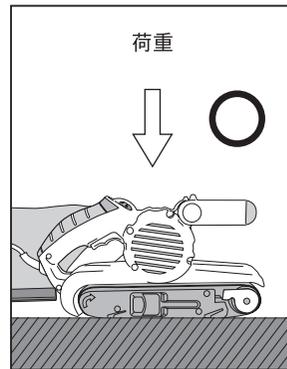
研削方法

前後のハンドルを両手でしっかりと保持し、サンディングベルトが材料の加工面に均一に当たるようにし、本機を前後に動かして作業してください。



注意

本機は加工面に対して軽く当てる程度で使用してください。本機は、サンディングベルトを回転させることにより、ベルト上の研磨材が材料表面を削ることで作業効果を得るものです。強く当てますとサンディングベルトの回転数が低下し、ベルトが材料を研削する回数が減少するため、効率が低下します。また、作業者疲労の増加、本機への負担増による故障などの原因となりますのでご注意ください。

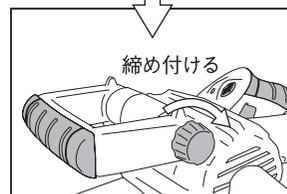
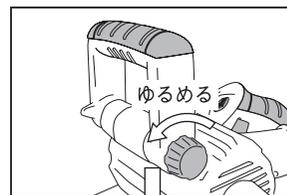


クランプの使用法

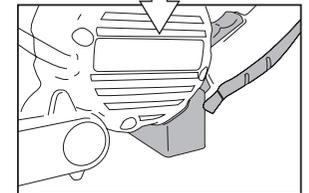
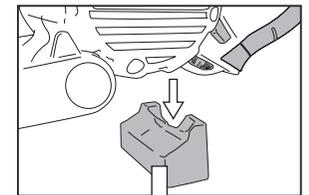
付属のクランプを使って本機を上下逆さまに固定することで、材料を手に持って加工することができます。小さい材料の加工に便利です。

[クランプによる固定方法]

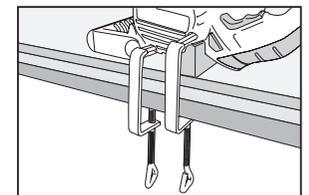
(手順1)角度固定ノブをゆるめて、サイドハンドルを水平方向にし、再度固定ノブをしっかりと締め付けてください。



(手順2)クランプサポートレストを図のように台の上に置いて、その上に本機を逆さまにした状態で静かに置いてください。サポートレストは本機の手速調整ダイヤルの部分に当たってください。
※作業台は丈夫で、平らなものをご使用ください。



(手順3)モーターカバーにある2箇所穴に、付属のクランプを奥まで差し込み、作業台に本機を固定します。



4. 保守・点検

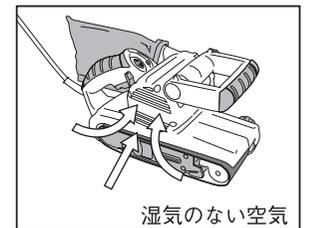
警告



万一の事故を防止するために、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・プラグを電源につないだまま行くと事故の原因になります。

■ 作業終了後はこまめに粉塵を取り除いてください。

- ・粉塵がローラー回転部やモーター内部にたまりますと故障の原因となります。
- ・時々モーターを無負荷で回転させて湿気のない空気をモーターカバーの風穴から吹き込ませてモーター内部の粉塵を取り除いてください。



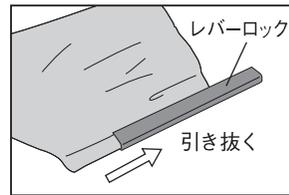
- ・ローラー回転部には粉塵を取り除いた後、時々注油をおこなってください。
- ・駆動ローラーの表面に粉塵が付着したままですと、サンディングベルトがスリップすることがありますのでこまめに取り除いてください。

■ 取り付けネジの点検

- ・各部の取り付けネジでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。

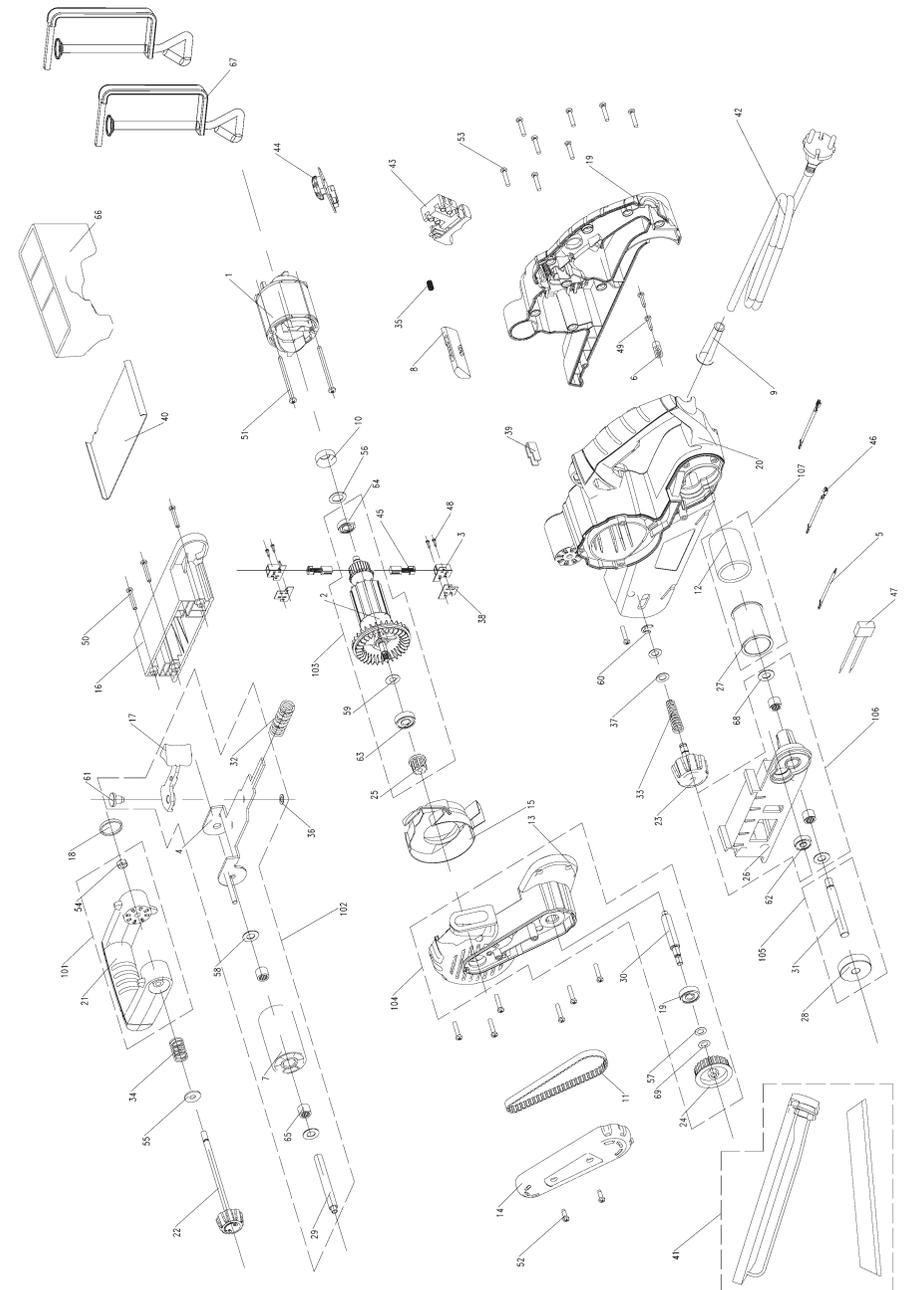
■ ゴミ捨て

- ・ダストバッグ内にゴミが溜まりすぎますと吸い込み効率が悪くなりますので、こまめに取り除いてください。(だいたい5分間を目安に除去してください)
- ・ダストバッグ底部にありますがレバーロックを引き抜きますと、ダストバッグ底部が開きバッグ内を掃除することができます。



- 本機に異常が感じられた場合はただちに作業を中断し、お買い上げいただきました販売店に修理・点検依頼をしてください。(ご自身で分解・改造等は絶対にしないでください。)

5. 分解図



6. 部品表

図番号	部品番号	部品名	数量
1	2740085000	ステーター	1
2	2750093000	ローター	1
3	2800026000	ブラシホルダー	1
4	2820230000	ブラケットAss'y	1
5	2820334000	ワイヤー1	1
6	3120234000	コードクランプ	1
7	3120398000	フロントプーリー	1
8	3120516000	ロックボタン	1
9	3121011000	コードガード	1
10	3121026000	ベアリングホルダー	1
11	3121034000	タイミングベルト	1
12	3121036000	ラバーブッシング	1
13	3121102000	ハウジング(左)	1
14	3121103000	ベルトカバー	1
15	3121106000	ファンケース	1
16	3121107000	マウントカバー	1
17	3121113000	テンションレバー	1
18	3121115000	フロントハンドルカバー	1
19	3320165000	ハウジング(右)	1
20	3320166000	ミドルハウジング	1
21	3320182000	フロントハンドル	1
22	3400036000	ロックノブ	1
23	3400037000	調整ダイヤル	1
24	3420101000	ベルトプーリー(大)	1
25	3420102000	ベルトプーリー(小)	1
26	3420308000	マウント	1
27	3420309000	リアプーリー	1
28	3520032000	ギア	1
29	3550143000	フロントプーリーシャフト	1
30	3550145000	ギアシャフト	1
31	3550331000	リアプーリーシャフト	1
32	3660129000	スプリング	1
33	3660130000	スプリング	1
34	3660131000	スプリング	1
35	3660242000	スプリング	1
36	3700145000	ワッシャーA	1
37	3700183000	ワッシャーC	2
38	3700487000	エポキシボード	2

図番号	部品番号	部品名	数量
39	3700564000	ベルトストッパー	1
40	3700566000	マウントプレート	1
41	3800080000	ダストバッグAss'y	1
42	4810002000	電源コード・プラグ	1
43	4870305000	スイッチ	1
44	4900036000	速度調整ダイヤル	1
45	4960010000	カーボンブラシ	2
46	4860006000	ワイヤー2	1
47	4970273000	コンデンサー	1
48	5610006000	タッピングネジ ST2.2×9.5	4
49	5610024000	タッピングネジ ST3.5×16	2
50	5610034000	タッピングネジ M4×25	3
51	5610049000	タッピングネジ M4.2×60	2
52	5610093000	タッピングネジ M4×12	2
53	5610106000	タッピングネジ M4×12	15
54	5630011000	六角ナット M6	1
55	5650017000	平ワッシャーM6	1
56	5650038000	平ワッシャー 12.2×19×0.5	1
57	5650048000	ウェーブワッシャー 7.2×13×0.3	1
58	5650216000	平ワッシャー 9.2×18×0.4	2
59	5650050000	平ワッシャー 7.2×16×0.3	1
60	5660029000	Eリング 14×7×1	1
61	5680017000	リベット	1
62	5700004000	ベアリング 6×19×6	1
63	5700005000	ベアリング 7×22×7	2
64	5700006000	ベアリング 7×19×6	1
65	5700031000	ニードルベアリング	4
66	3124025000	クランプサポート	1
67	2822485000	クランプAss'y	2
68	3700095000	ワッシャー	2
69	3700156000	ワッシャー	1
101	54+21	フロントハンドルAss'y	1
102	29+65(2pcs)+7+58(2pcs)+41+61+36+17	フロントプーリーAss'y	1
103	25+63+59+2+64	ローターAss'y	1
104	24+69+57+19+30+13	ハウジング(左)Ass'y	1
105	28+31	ギアAss'y	1
106	62+26+68(2pcs)+65(2pcs)	マウントAss'y	1
107	27+13	リアプーリーAss'y	1